

## 駐妻のヒューストン日記

### 第223回 平林由華さん

2019年の4月にヒューストンに引っ越ししてきて、あっという間に丸4年が過ぎてしまいました。当初は私と夫、子供2人の4人家族でしたが、こちらで3人目を授かり家族も増え、賑やかにアメリカ生活を楽しんでいます。

以前から、旅行と食べることが大好きな我が家でしたが、ヒューストンにきてからアウトドアも大好きなことの一つに加わりました。

#### 食生活

渡米して1年弱でコロナ禍が始まったことや、アメリカの物価の高さ、そして有難いことにお料理上手なお友達の皆様のおかげで、何でも自分たちで作ってみようというのが我が家のマインドになりました。牛タンが安く丸ごとスーパーで手に入ることは知っている方も多いと思います。皮を剥いたりスライスしたりするのは少し大変ですが、今は何でもYouTubeがやり方を教えてくれますし、日本ではタン元と呼ばれる高価な脂ののったやわらかい部位も、こちらでは比較的安価に手に入れることができます。また、日本ではスーパーにはなかなか売っていないような部位、例えばトモサンカク・ハラミ・イチボ・カイロミなども普通のスーパーで手に入れることができるのも、アメリカ、テキサスならではののかな、と思います。

コスパよく、というのも我が家の一つのテーマです。外食するとしても高いので、日本では自分たちでは挑戦しないようなメニューにもチャレンジしています。鶏肉はWhole Chickenで買うととてもお買い得なので、韓国風のスープにしてみたり、捌いて焼き鳥にしてみたりしています。そもそもアメリカでは叶えられない、日本のあのお店のが食べたい、といった思いも、ネットにある再現メニューを参考に作ってみたりしています。こちらにきて夫婦ともにお料理の腕が少しあがったような気がしてい

ます。

#### アウトドア

キャンプ好きのお友達に恵まれ、キャンプも我が家の趣味の一つとなりました。ヒューストンは夏が暑すぎてキャンプにはいけないため、シーズンは秋冬春と限られてしまいますが、State Parkでのキャンプを楽しんでいます。キャンプを始めたけれどどうしたらいいのか分からない、という話をたまに伺います。

まず初めはロッジやコテージでの滞在をおすすめします。State Parkではないですが、おしゃれなグランピング施設も増えています。シャワーや空調もついていて、ベッドで寝ることもでき、とても快適にアウトドアを楽しめると思います。

もし、もっと自分たちでやってみたいという気持ちや、コスパよく楽しみたいという気持ちがでてきたら、テントサイトでのキャンプを考えてみてはどうかと思います。急に宿泊を考えなくても、デイキャンプといって泊まらずに日中のみ楽しむ方法もあります。BBQを楽しんだり自転車や釣りなどのアクティビティをしたりして、1日State Parkで過ごすというものです。宿泊にはテントと寝具、ランタンが最低限必要です。テーブルや椅子、グリルはついているState Parkが多いですが、きれいか、使いやすいか、というところはあるので、もし身近にキャンプを楽しむ方がいらっしゃれば、一緒にデイキャンプにいかせてもらったり、泊まったりするとイメージがわかりやすいかなと思います。テントでの宿泊キャンプはとても疲れるのですが、夜の星空や、焚火を囲む時間、朝のすがすがしい空気の中いただくコーヒーなど、そこでしか味わえないものもたくさんあります。

残りの駐在生活も新しいことにチャレンジしながら、家族で楽しんで過ごしていきたいと思っています。



## ピーカンキッズ活動報告 読み聞かせの会

ブルーボネットの花が見頃を迎えたころ、毎月恒例の読み聞かせの会を開催しました。「今回はどんなお子様がくるかな?」「季節に合わせてこの本はどうか?」スタッフ同士で話をしながら本を準備しています。

今回はこれまでで最多となる参加者をお迎えし、まずはお子様たちに人気のだるまさんシリーズの中から「だるまさんの」からのスタートです。この本は幅広い年齢に人気の本で、だるまさんが出てくるだけで、みなさんニコニコ。その後は世代を超えて長年愛されている「ぐりとぐら」。そして最近暖かくなってきたのでピクニックに最適。そこでお弁当は欠かせないということで、「サンドイッチ サンドイッチ」と「おむすびくん」を読みました。

読んだのは食べ物のお話ばかりでしたが、どの本もお子様たちに大人気。お弁当箱の絵が出てくると「卵焼きがすき!」「いちごがすき!」など一人一人好きなお弁当の中身を、本のところまできて教えてくれました。

実は「おむすびくん」はスタッフにとって初めての紙芝居。現体制で読み聞かせの会が始まってまだ間もないこともあり、初挑戦と試行錯誤しながら会を重ねています。



前回からの新たな試みとして「コーヒータイム」も導入してみました。大きな本を使って数冊の本の読み聞かせをした後に、同じ部屋の一角にママたちがコーヒーを飲みながら一息つける場所、他のママたちと交流がで

きる時間を用意しています。また、ママが一人でゆっくり本を選びに行っていたことも可能です。その間にお子様たちにはスタッフと一緒に本をみたり、読んだりできるように、あらかじめ図書館から本を数冊用意しています。

この試みを始めてスタッフは、お子様が「このほん、よんで～」と持ってきたり、「このほん、もっているよ!」と得意げな顔で話してくれる姿に癒されています。

お子様たちは今まで興味の湧かなかった本でも誰かが読んでもらっているのを見て、隣にきて楽しそうに一緒に聞いてくれたり、本についてお話してくれたりしています。また、コーヒータイムのママと一緒に過ごすお子さまもいたり、思い思いに楽しんでいました。

ママたちはいかがでしょう。その場集ったママたちと楽しそうに談笑していたり、ときには真剣に情報交換しているように見受けられます。同年代の子供を持つママ同士のお話は特別ですよ。

読み聞かせの会では本と共に、みんなが笑顔になるような会を目指して成長中です。ボランティアスタッフも回数を重ねるにつれ増えて、今では5人になりパワーアップしました。お友達作りに、またはお友達と一緒に、お気軽にご参加ください。

#### 今後の開催予定

**あそぼーかい** 次回、9月の開催日は未定です。詳細はヒューストン日本商工会Facebookページ、ヒューストンナビにて8月以降にご確認ください。

**読み聞かせの会** 5月9日(火)10:00～ ご予約は[こちら](#)から



イースターのエッグハント